

Louise Farrenc

女流作曲家

ルイズ・ファランクに魅せられて

Program

F. ハイドン

ピアノ三重奏曲 へ長調 Hob. XV:17

M. オステットレール

フルートとチェロのためのエグローク (日本初演)

R. シューマン

チェロとピアノのための幻想小曲集 op.73

C. ドビュッシー

フルートとピアノのためのピリティス

L. ファランク

フルート、チェロとピアノのための
三重奏曲 op.45

TRIO CELLS

トリオ・ウシエルス コンサート 2020 日本公演

2020.4.9 (THU)

19:00 start 18:30 open

兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール

アクセス方法は裏面をご覧ください。

Ticket

一般 / 前売 3,500円
(当日 4,000円)

学生 / 前売 2,000円
(当日 2,500円)

※未就学児童の入場はご遠慮ください

全席自由

《前売チケット》

芸術文化センターチケットオフィス

tel : 0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM / 月曜休み ※祝日の場合翌日)

tel : 0570-02-9553

(音声自動応答 24時間対応) Pコード: 171-816

ドルチェ楽器大阪店

tel : 06-6377-1117

《チケットご予約・お問い合わせ》

tel : 06-6417-2216 (西村)

e-mail : trioocells@gmail.com

主催：トリオ・ウシエルスコンサート実行委員会

後援：



ARTSFLANDERS Japan

公益財団法人 アーツフランダース・ジャパン

・エリザベト音楽大学

・大阪音楽大学同窓会《幸楽会》

・一般財団法人 日本チェロ協会

TRIO OCELLS

トリオ・ウシェルスコンサート2020

Trio Ocells (トリオ・ウシェルス)

日本公演

広島、デュッセルドルフ(ドイツ)、ブリュッセル(ベルギー)、それぞれの都市で出逢った3人は、長い歳月の後、2013年にブリュッセルで再会。Trio Ocells(トリオ・ウシェルス)を結成。(人の縁とはおもしろい!) 2015年ブリュッセルでのファーストコンサートに続き、広島で演奏会を開催。2018年にはブリュッセル、デュッセルドルフ、2019年2月に西宮、広島、10月にはブリュッセルで演奏会を行う。「Ocells(ウシェルス)」とはカタロニア語で「鳥」。鳥のように羽ばたき、集い、熱く、楽しく、しっとりと、時には軽やかに奏でたい。人々の心の癒しと平和を願って...

会場へのアクセス

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

兵庫県西宮市高松町 2-22



阪急「西宮北口」駅下車 - 南改札から連絡通路にて直結



熊谷 美保

フルート

エリザベト音楽大学卒業。同大学大学院修了。エリザベト音楽大学非常勤講師を務めた後、広島国際文化財団中村音楽奨学金を得てデュッセルドルフ国立ロベルト・シューマン音楽大学に留学。2004年最高得点を得て卒業、ディプロム取得。2006年同大学大学院を満場一致の最優秀で修了し、ドイツ国家演奏家資格を取得。ドイツ・シュモルツ・ビッケンバッハコンクール 室内楽部門(木管五重奏)第1位、同コンクールソロ部門奨励賞受賞。ソリストとして、ロベルト・シューマン音楽大学管弦楽団、デュッセルドルフ新室内管弦楽団等と協演。ドイツ・ケルン歌劇場にて研鑽後、2006年-2009年オーストリア・チロル交響楽団インスブルックのフルート・ピッコロ奏者として在籍、チロル州立歌劇場にてオペラを中心にバレエ、シンフォニーコンサートと多数出演。2010年帰国。2014年広島交響楽団契約団員。「アフィニス夏の音楽祭 山形」に参加。ソロ、室内楽、オーケストラと国内外の演奏会に多数出演している。これまでにフルートを菊池洋子、大代啓二、白尾隆、パウル・マイゼン、アンドレ・ゼーバルトの各氏に、「京都フランス音楽アカデミー」にて3年間フィリップ・ベルノルド氏に師事。室内楽を岡崎耕治、武田忠善、ユルゲン・クスマウルの各氏に師事。エリザベト音楽大学非常勤講師。



西村 志保

チェロ

西宮市生まれ。親和中学校音楽部にてチェロを始める。大阪音楽大学に特待生として入学、東京読売新人コンサートなど学内外のコンサートに出演。同大学を卒業後、スイス・ローザンヌ音楽院、デュッセルドルフ国立ロベルト・シューマン音楽大学を修了。1999年ローザンヌ室内管弦楽団のソリストとしてチャイコフスキー「ロココの主題による変奏曲」を演奏しヨーロッパデビュー。2000年ノルウェーの「第1回トロントハイム室内楽コンクール」にて第3位受賞。同年、大阪文化祭参加ソロ・デビューリサイタル開催後、日本、ドイツ、オランダにて定期的にリサイタル開催。また尼崎市民交響楽団とドヴォルジャークのチェロ協奏曲を協演。ドイツにてクラシッシェ・フィルハーモニー・ボンの首席チェロ奏者及びソリストとして活躍。ハイドン、ヴィヴァルディのチェロ協奏曲などを協演。毎度ゲネラルアンツァイガー紙にて絶賛される。これまでに沼田玲子、竹内良治、林峰男、ヨハネス・ゴリツキの各氏に師事。ダヴィッド・ゲリンガス、バーナード・グリーンハウス等各氏のマスタークラス受講。また2012年よりブリュッセル王立音楽院古楽科にてバロックチェロをアラン・ジェルヴルー氏に師事。現在、ベルギー・ブリュッセルを拠点にオーケストラ及び室内楽奏者として国内外で活躍。チェロ八重奏「O-Celli」のメンバーとして、ヨーロッパの様々な音楽祭に出演。2017年より定期的にカナダでもツアーを開催。2019年夏には3枚目のアルバム「The Sunnyside of O-Celli」を発表、多くの雑誌や新聞で紹介され好評発売中。www.o-celli.com

ロベルト・シューマン音楽大学を修了。1999年ローザンヌ室内管弦楽団のソリストとしてチャイコフスキー「ロココの主題による変奏曲」を演奏しヨーロッパデビュー。2000年ノルウェーの「第1回トロントハイム室内楽コンクール」にて第3位受賞。同年、大阪文化祭参加ソロ・デビューリサイタル開催後、日本、ドイツ、オランダにて定期的にリサイタル開催。また尼崎市民交響楽団とドヴォルジャークのチェロ協奏曲を協演。ドイツにてクラシッシェ・フィルハーモニー・ボンの首席チェロ奏者及びソリストとして活躍。ハイドン、ヴィヴァルディのチェロ協奏曲などを協演。毎度ゲネラルアンツァイガー紙にて絶賛される。これまでに沼田玲子、竹内良治、林峰男、ヨハネス・ゴリツキの各氏に師事。ダヴィッド・ゲリンガス、バーナード・グリーンハウス等各氏のマスタークラス受講。また2012年よりブリュッセル王立音楽院古楽科にてバロックチェロをアラン・ジェルヴルー氏に師事。現在、ベルギー・ブリュッセルを拠点にオーケストラ及び室内楽奏者として国内外で活躍。チェロ八重奏「O-Celli」のメンバーとして、ヨーロッパの様々な音楽祭に出演。2017年より定期的にカナダでもツアーを開催。2019年夏には3枚目のアルバム「The Sunnyside of O-Celli」を発表、多くの雑誌や新聞で紹介され好評発売中。www.o-celli.com



福島 弘子

ピアノ

エリザベト音楽大学を経て同大学院ピアノ科修了。ブリュッセル王立音楽院大学院を最優秀賞を得て修了。その後ベルギー・フランダース政府奨学金を授与され、同大学院古楽器科フォルテピアノコースを修了。2007年より「Trio Horta」のピアニストを務め、ベルギーを中心に、パレ・デ・ボザール、フラジェ、クララフェスティバルなど多くのコンサートを行う。近年では music@home を主催し、古楽器を中心とした室内楽コンサートを定期的に行う。2018年7月にはフランス、テーズ国際室内楽フェスティバルに出演。これまでに小倉直子、ジュリアン・ヘルヴェ、エイミー・ノリントン、クリストフ・ジョヴァニネッティ、トーマス・ディルティヤンスらと共演。2009年よりブリュッセル芸術高校、2018年よりアカデミー・ザーヴェンテムにて教鞭をとる。ブリュッセル音楽院ビート・クイケン・マスタークラスに度々アシスタントとして招かれ、後進の指導にも力を注ぐ。これまでに、ピアノを堀美知子、徳丸聡子、広沢久美子、アンドレ・デグロート、ボヤン・ヴォデニチャロフ、室内楽をヴィヴィアン・スパンノ、フォルテピアノをボヤン・ヴォデニチャロフ、ビート・クイケンに師事。

《前売チケット》

芸術文化センターチケットオフィス

tel : 0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM / 月曜休み 祝日の場合翌日)

tel : 0570-02-9553

(音声自動応答 24時間対応) Pコード : 171-816

ドルチェ楽器大阪店

tel : 06-6377-1117

《チケットご予約・お問い合わせ》

tel : 06-6417-2216 (西村)

e-mail : trioocells@gmail.com

《トリオ・ウシェルス フェイスブックページ》

http://www.facebook.com/TrioOcells/